

基礎づくり総務委員会 事業報告

委員長 近藤 祐介

今年度、基礎づくり総務委員会では、浦安JCが組織としての力を発揮し、今後さらに発展していくためには、メンバー一人ひとりにJC運動の基礎知識を習得させ、その効果を最大限に発揮できる環境を整えることが必要であると考え、組織運営を行ってまいりました。

2月通常総会では、会員褒賞で多くのメンバーが登壇し、昨年度の事業を振り返ることで、引き続き今年度も頑張っていく気持ちを持つことが出来ました。11月通常総会では、5ヵ年運動方針が無事可決し、「愛郷心あふれる人財が躍動する未来へとつながる浦安」に向けて、5年間の進むべき方向性をメンバーで共有することが出来ました。2つの総会の懇親会では、2月は昨年度各委員長、11月は2015年度委員長予定者にパワーポイント、映像を作成して頂き、各委員長の想いを共有するとともに、会員メンバー間の更なる懇親を深めることが出来ました。

そして、メンバーが相互に基礎知識を高められる機会の場合として、人財育成プログラムを計4回開催しました。まずは、自分たちのまち浦安のこともっと良く理解するため、6月その他事業「浦安のまちを知る勉強会」で、浦安市副市長中村健様による浦安のまちに関するご講演、委員会メンバーの作成した浦安テストを通じて、浦安に関しての新たな発見や知識を得ることが出来ました。そして、浦安青年会議所の運動の意味を再認識するため、7月その他事業「第5回入会説明会 オリエンテーション」で、深作先輩、古志先輩に現役時代の事業についてご講演、ディスカッションをして頂き、今後まちづくり運動を行っていくうえでの意識の醸成を図ることが出来ました。また、将来浦安JCで活躍する人材の育成を図るため、9月その他事業「会員オリエンテーション」で、JCの基礎的知識、公益目的事業について勉強会を実施し、例会、総会などの各種行事の意義、事業化されるまでの流れ、公益社団法人として組織を維持するために必要な知識を習得することが出来ました。新たな試みとして「青春の居酒屋」を懇親会で行い、なかなか話すことがなかったメンバー同士の交流を図ることも出来ました。さらに、浦安JCの運動を多くの市民に伝えていくため、11月その他事業「JCの広報及び関係団体との関わりについての勉強会」で、実際の事業を例に広報や後援について勉強会を行い、自分たちの情報を効果的に伝える方法、スケジュール感の重要性を学ぶことが出来ました。今年度作成した「人財育成プログラム」を通じて会員メンバーの皆様が基礎を育み、次年度以降に飛翔していただければと思います。

最後に組織の下支えとして、組織を円滑に運営できたのも、浦安青年会議所メンバーの皆様のご協力のおかげとっております。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。1年間ありがとうございました。